NOMURA

マンスリーレポート

ワールド・ウォーター・ファンド Aコース(為替ヘッジあり)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
（月次改訂）

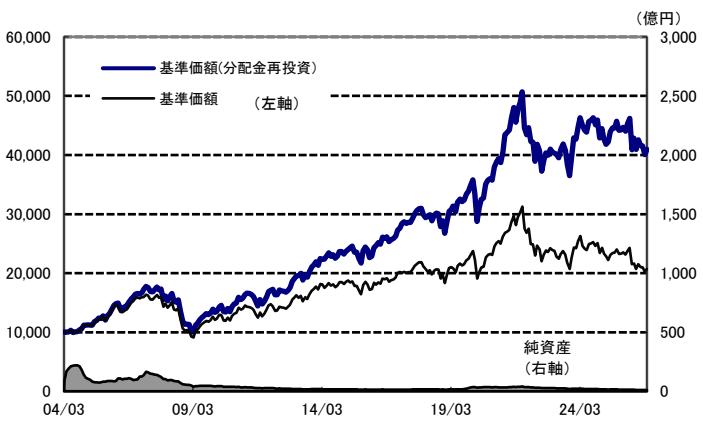


運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

（設定日前日＝10,000として指数化：月次）



・上記の指数化した基準価額（分配金再投資）の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	20,690円
	※分配金控除後
純資産総額	11.5億円

●信託設定日 2004年3月26日
●信託期間 2029年4月10日まで
●決算日 原則 4月10日
（同日が休業日の場合は翌営業日）

騰落率	
期間	ファンド
1ヵ月	2.1%
3ヵ月	−1.6%
6ヵ月	−4.5%
1年	−7.6%
3年	12.1%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年4月	900 円
2025年4月	800 円
2024年4月	1,000 円
2023年4月	900 円
2022年4月	1,200 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	309.3%

設定来累計	13,450 円

設定来＝2004年3月26日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書（交付目論見書）記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

資産内容

2026年10月30日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	62.0%
イギリス	8.6%
カナダ	7.5%
ブラジル	5.5%
日本	5.2%
その他の国・地域	8.3%
その他の資産	2.9%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
日本・円	96.0%
その他の通貨	4.0%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分

業種	純資産比
装置製造・エンジニアリング	61.7%
環境マネジメント・サービス	17.8%
上下水道ビジネス	17.5%
ミネラル・ウォーター	0.0%
その他の業種	0.0%
その他の資産	2.9%
合計	100.0%

・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
PARKER HANNIFIN CORP	アメリカ	4.1%
ECOLAB INC	アメリカ	4.1%
VERALTO CORP	アメリカ	3.7%
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	ブラジル	3.7%
AGILENT TECHNOLOGIES INC	アメリカ	3.7%
FERGUSON ENTERPRISES INC	アメリカ	3.7%
GFL ENVIRONMENTAL INC - SUB VT	カナダ	3.5%
API GROUP CORP	アメリカ	3.5%
IDEX CORP	アメリカ	3.0%
VERTIV HOLDINGS CO	アメリカ	2.7%
合計		35.7%

組入銘柄数 ： 48 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します（外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。）ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

ワールド・ウォーター・ファンド Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
(月次改訂)

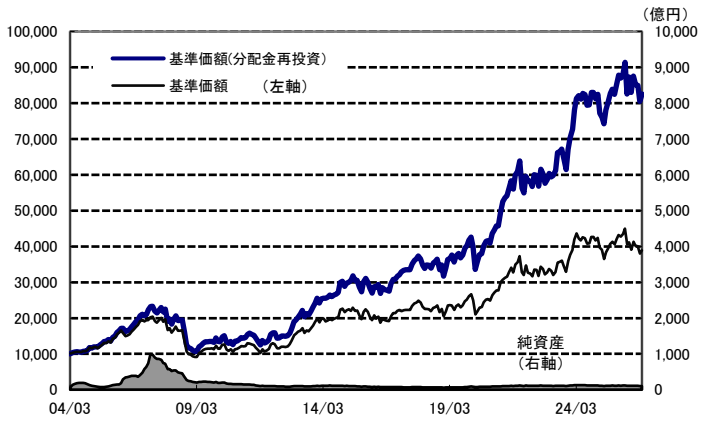


運用実績

2026年10月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※	38,930円
	※分配金控除後
純資産総額	100.9億円

●信託設定日 2004年3月26日
●信託期間　2029年4月10日まで
●決算日　原則 4月10日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率	
期間	ファンド
1カ月	2.5%
3カ月	-3.0%
6カ月	-5.4%
1年	-3.3%
3年	34.4%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2026年4月	1,800 円
2025年4月	1,600 円
2024年4月	1,800 円
2023年4月	1,300 円
2022年4月	1,500 円

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来	725.8%

設定来累計	18,460 円

設定来＝2004年3月26日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。

資産内容

2026年10月30日 現在

国・地域別配分

国・地域	純資産比
アメリカ	62.0%
イギリス	8.7%
カナダ	7.5%
ブラジル	5.5%
日本	5.2%
その他の国・地域	8.3%
その他の資産	2.8%
合計(※)	100.0%

通貨別配分

通貨	実質通貨比率
アメリカ・ドル	73.8%
イギリス・ポンド	8.7%
日本・円	6.9%
ユーロ	3.5%
スイス・フラン	1.9%
その他の通貨	5.2%

・実質通貨比率は為替予約等を含めた実質的な比率をいいます。

業種別配分

業種	純資産比
装置製造・エンジニアリング	61.8%
環境マネジメント・サービス	17.8%
上下水道ビジネス	17.5%
ミネラル・ウォーター	0.0%
その他の業種	0.0%
その他の資産	2.8%
合計	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。　・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

組入上位10銘柄

2026年10月30日 現在

銘柄	国・地域	純資産比
PARKER HANNIFIN CORP	アメリカ	4.1%
ECOLAB INC	アメリカ	4.1%
VERALTO CORP	アメリカ	3.7%
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	ブラジル	3.7%
AGILENT TECHNOLOGIES INC	アメリカ	3.7%
FERGUSON ENTERPRISES INC	アメリカ	3.7%
GFL ENVIRONMENTAL INC - SUB VT	カナダ	3.5%
API GROUP CORP	アメリカ	3.5%
IDEX CORP	アメリカ	3.0%
VERTIV HOLDINGS CO	アメリカ	2.7%
合計		35.7%

組入銘柄数　：　48 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
・純資産比は、マザーファンドの純資産比と当ファンドが保有するマザーファンド比率から算出しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

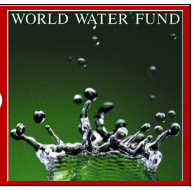
マンスリーレポート

ワールド・ウォーター・ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年11月
(月次改訂)



先月の投資環境

○世界の株式市場は、MSCI世界株式指数(現地通貨、配当込みベース)※で、0.62%上昇しました。

○米国株式市場は、上旬は、9月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回る軟調な結果となり、FRB(米連邦準備制度理事会)による早期の利上げ観測が後退したことなどを受けて上昇しました。中旬は、9月の米CPI(消費者物価指数)でインフレの根強さが確認され、利上げが続くとの見方が意識されたことや、AIインフラ企業の社債価格が下落したことなどを受け、巨額投資への懸念が意識されたことにより下落しました。下旬は、AIモデル企業のIPO(新規株式公開)への期待が高まったことなどから上昇し、月間で上昇しました。

○欧州株式市場は、上旬は、原油価格の上昇によるインフレ圧力の高まりが意識され、ECB(欧州中央銀行)の利上げ観測が強まったことや、フランスの財政リスクが意識されフランス国債利回りが上昇(価格は下落)したことなどから下落しました。中旬は、欧州企業の好調な決算発表に向けた期待が高まったことや、ラガルドECB総裁のインフレに対する楽観的な発言により金利上昇懸念が後退したことなどから上昇しました。下旬は、中東主要国による会談が行なわれ、中東情勢の緊張緩和が期待されたことなどから上昇し、月間で上昇しました。

○水関連企業(現地通貨ベース)の株価は、装置製造・エンジニアリングと環境マネジメント・サービスで、良好な四半期決算を発表した企業を中心に堅調な推移となりました。一方、上下水道ビジネスはブラジルの銘柄が同国の大統領選挙の影響を受けて低調となりました。

※MSCI世界株式指数の著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額騰落率(分配金再投資)は、Aコースは2.08%の上昇、Bコースは2.53%の上昇となりました。

○保有上位銘柄ではAPiグループ、エコラボなどの株価上昇がプラスに影響しました。

○主な売買では、ベラルトの株式などを買い増ししました。一方で、国内外に商業サービスを提供するオーストラリアの会社の株式を全売却したほか、米国の機器メーカーの株式などを一部売却しました。

今後の運用方針　(2026年10月30日　現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○当ファンドは、ディフェンシブ(景気に左右されにくい)銘柄を中核に据え、幅広く投資機会を見出していくと同時に、製造業関連の経済指標の好転を捉えるべく、景気敏感な銘柄にもバランス良く投資していきます。引き続き、装置製造・エンジニアリングセクターと上下水道ビジネスセクターの双方を中心に、バリュエーション(投資価値評価)や成長力などの観点から銘柄の選定を行ない、ポートフォリオを構築していく考えです。
○今後も、個別銘柄の選択に重点をおいた運用を継続します。足元の市場のボラティリティ(価格変動性)の高まりは個別銘柄のミスプライス(誤った値付け)を引き起こし、魅力的な投資機会を与えるものと考えます。引き続き装置製造・エンジニアリングセクターと上下水道ビジネスセクターを中心としたバーベル型の運用(景気回復に伴って業績の回復が期待されるセクターと、景気に左右されにくく安定した業績を維持するセクターの保有)を行なっていきます。
○中長期的には、世界的な環境規制の強化、新興国の人口増加、温暖化の影響から気候変動によって引き起こされる干ばつや洪水の問題などが、水関連インフラへの投資を呼び起こしています。このように水関連インフラへの投資は必要不可欠であり、世界的に事業展開を行なう水関連銘柄のファンダメンタルズ(基礎的諸条件)は堅調であると考えます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

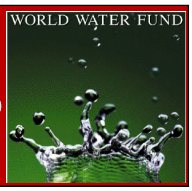
NOMURA

マンスリーレポート

ワールド・ウォーター・ファンド
Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年11月
(月次改訂)



組入上位10銘柄の解説

2026年10月30日現在

	銘柄	業種	組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由
1	PARKER HANNIFIN CORP パーカー・ハネフィン	装置製造・エンジニアリング	動力制御機器メーカー。多角的な工業、航空宇宙システムを設計、製造する。工業市場向けにモーションコントロールおよび流量コントロールシステムや部品を提供するほか、航空宇宙市場向けに飛行制御、油圧、流体輸送、温度管理、空気圧、潤滑システムや部品を手掛ける。世界各地で事業を展開。 同社の幅広い製品ポートフォリオには、油圧システム、空気圧システム、水や空気のろ過システム、流体およびガス処理技術などが含まれる。同社は、イノベーション、効率性、持続可能性などに重点を置いており、顧客の生産性向上と地球環境への負荷の削減を支援している。
2	ECOLAB INC エコラボ	装置製造・エンジニアリング	衛生サービス会社。食品、ヘルスケア、ホスピタリティ、工業、石油・ガス市場の顧客を対象に、水、衛生、および感染予防ソリューションを提供。食品安全、公衆衛生、水・エネルギー利用の最適化、業務効率性・継続性の向上などのサービスを手掛ける。 水の使用量やCO2排出量削減のためのリソースを提供し、水とエネルギー使用の最適化・業務効率の改善・サステナビリティ(持続可能性)の向上などに貢献している。世界的に水不足が懸念されるなかで事業を通じてウォーター・スチュワードシップ(責任ある水資源管理)を推進しており、中長期的な成長が見込まれる。
3	VERALTO CORP ベラルト	装置製造・エンジニアリング	水質事業会社。水質事業や製品品質・イノベーション事業などを手がける。世界中の顧客にサービスを提供。 ライフサイエンス/診断分野の世界的大手企業であるダナハーから分離上場した米国の環境ソリューション企業。水関連では、水質分析や必要とされる水質を確保するための処理に用いる機器や試薬、浄化技術などを提供している。同社が提供するソリューションは、顧客の節水に貢献するほか、水道事業者に対しては清潔で安全な水の安定供給を支援する。各国・地域における水質規制の強化や、限られた水資源の効率的な使用に対する企業の意識の高まりなどを背景に、同社業績は中長期的に拡大すると期待できる。
4	CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR サンパウロ州基礎衛生公社	上下水道ビジネス	浄化処理と配水事業会社。配水インフラ施設と浄化システムの設計・建設も手掛ける。 2029年までに州内の農村や貧困地区へ上下水道サービスを普及させるため、サンパウロ州政府は2024年7月に同社の民営化を完了した。今後は、日々の暮らしや産業活動に不可欠な上下水道インフラの整備・更新がより一層進むことが期待される。日々の暮らしや産業活動に不可欠な上下水道サービスを提供する同社の収益は、州内のサービスエリア拡大などに伴って、長期的かつ安定的に成長すると考える。
5	AGILENT TECHNOLOGIES INC アジレント・テクノロジー	装置製造・エンジニアリング	電子計測機器メーカー。通信、エレクトロニクス、ライフサイエンス、化学分析産業向けにバイオ分析と電子計測のソリューションを手掛ける。電子生物分析計測器、半導体、およびボードテストを提供。 ライフサイエンス、診断、応用化学の領域における大手企業で、環境・水質監視のための機器のほか、食品、バイオ医薬品/医薬品、化学製品、先端材料など幅広い分野向けに分析機器やサービスなどを提供している。先進国の地表水のほとんどは微量汚染物質で汚染されており、また新興国においても経済発展に伴い水質汚濁が拡大している。こうした環境問題を解決していくにあたり、各国・地域で環境に関する規制が強化されていく中で、水質の測定および監視を可能にする同社のシステムは、規制を通じて地球環境を維持していくうえで必要不可欠なもののひとつであり、今後長期にわたり強い需要が見込まれる。
6	FERGUSON ENTERPRISES INC ファーガソン・エンタープライゼス	装置製造・エンジニアリング	持株会社。子会社を通じて、インフラ、配管、家電から暖房、換気、空調、消防、製造に至るまでの専門知識、ソリューション、製品を提供する。北米で事業を展開。 スマートでエネルギー効率の高い給水や空調などにより、エネルギーや水の消費量を削減し、安全で健康的な環境を実現する配管や暖房製品などを提供する。エネルギー資源の安定的な維持・確保の問題のほか、地球温暖化などを背景にした干ばつによる水不足や経済発展に伴う水質の劣化などが問題となる場面が多くなっている。このような課題を解決する同社の技術に対しては、今後長期的に大きな需要があると考える。
7	GFL ENVIRONMENTAL INC - SUB VT GFLエンバイロメンタル	環境マネジメント・サービス	廃棄物管理サービス会社。各種有害・無害液体廃棄物の識別、収集、輸送、処理、リサイクル、および廃棄を手掛ける。カナダで工業、商業、地方自治体、住宅の各セクターを対象に事業を展開。 主に都市部でのごみ収集とリサイクルサービスを提供し、収集ステーション、資源回収施設、ごみ埋立地、土壌浄化施設、液体廃棄物処理施設を運営している。有機廃棄物処理施設や木材リサイクルセンターは、有機廃棄物の埋立地への投棄を減少させ、循環型経済に向けた解決策を提供している。2021年、同社は2030年までに資源回収施設での再生利用率を40%増加させることを約束した。「サステナビリティ行動計画」には、2030年までに生物由来ガスの有効利用を倍増させる目標が含まれている。
8	APi Group Corporation APiグループ	装置製造・エンジニアリング	産業機器保守サービス会社。北米を中心に世界各地で安全・専門・産業関連サービスを展開。各種業界における長年の顧客向けに法令で定められたサービスを提供する。 防火設備、警報システム、セキュリティソリューションなどの設計・設置・保守を行なうライフセーフティ関連企業。これらのシステムは、商業施設、工業施設、医療施設、住宅などにおいて人命と資産の保護を支援し、安全基準への適合を促進させると期待される。また、水道・下水インフラ保守、空調設備、ビルオートメーションなども提供し、建築物やインフラの信頼性向上と省エネルギー化に貢献している。
9	IDEX CORP アイデックス	装置製造・エンジニアリング	ポンプメーカー。ポンプ製品、給水装置、およびその他の工学製品の設計・製造・販売に従事。製品には、工業用ポンプ、潤滑システム、結束・締め具、救助用具などがある。世界で事業を展開。 近年は地球温暖化による干ばつの増加や水関連インフラ設備の老朽化などで、多くの企業にとって水質や水不足に関連した事業運営上のリスクが増大していると考える。このようなリスクを軽減する同社の技術に対しては、今後長期的にわたって大きな需要が見込まれると考える。
10	Vertiv Holdings Co バーティブ・ホールディングス	装置製造・エンジニアリング	持株会社。子会社を通じて、直流電源装置、熱除去、動力分配スイッチ、監視機器、電力制御、および総合データセンター冷却ソリューションを提供する。世界各地の放送、娯楽、教育、連邦政府機関、ヘルスケア、小売、通信業界向けに事業を展開。 データセンターや通信ネットワーク向けに、無停電電源装置、配電ユニット、熱管理・液冷システムなどの重要インフラソリューションを提供している。同社の高効率冷却技術や液冷技術は、サーバー冷却に必要なエネルギー消費を大幅に削減し、電力利用効率向上や運営コスト削減、温室効果ガス排出量削減に貢献している。また、バックアップ電源や蓄電システムの支援を通じてデジタルサービスやクラウド利用の拡大に伴うインフラのレジリエンス向上にも寄与している。

(出所)「組入銘柄解説/ESGへの取り組みが企業価値向上に資する理由」は、ピクテからの情報提供等に基づき野村アセットマネジメントが作成しています。
(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

NOMURA

マンスリーレポート

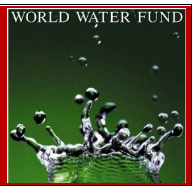
ワールド・ウォーター・ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日

(月次改訂)



ファンドは、ESG※を投資対象選定の主要な要素としており、「ファンドの特色」にその詳細を記載しています。
※ ESGとはEnvironment(環境)、Social(社会)及びCorporate Governance(企業統治)の総称です。

ファンドの特色

- **信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。**
- **世界の株式を実質的な主要投資対象※とします。**

※「実質的な主要投資対象」とは、「ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。

- **株式への投資にあたっては、世界の水関連企業の株式を主体に、空気関連企業の株式も加えて投資を行なうことを基本とします。**

■ファンドにおけるサステナブル投資■

ファンドでは、清潔で安全かつ持続可能な水の供給や大気汚染の抑制に貢献すると考えられる水関連企業や空気関連企業に投資を行ないます。

また、同銘柄への投資比率は純資産総額の3分の2以上を維持することを基本とします。

- **銘柄選定にあたっては、投資対象企業の中から、高い成長が期待される企業、または安定した収益が期待される企業の株式を、ボトムアップの観点で調査・分析し、バリュエーションを勘案して投資銘柄を選定します。**

■スチュワードシップ方針■

ファンドでは、議決権行使とエンゲージメント(対話)を通じて、投資先企業の企業価値向上に資する、長期的な株主利益を尊重した経営を行なうよう求めます。野村アセットマネジメントが議決権行使を担当し、ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社がエンゲージメントを担当します。

＊ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド、ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイおよびピクテ・ジャパン株式会社のエンゲージメント方針の詳細は、以下のサイト(「野村アセットマネジメントの主なESGファンド」)内、「外部委託ファンドのスチュワードシップ方針」にある「ワールド・ウォーター・ファンド」の「スチュワードシップの方針はこちら」より、ピクテ・ジャパン株式会社のサイトにアクセスいただくと、ご覧いただけます。
https://www.nomura-am.co.jp/special/esg/esg-integration/esglineup.html#esglineup4

- **株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。**

※ただし、市況動向等により弾力的に変更を行なう場合があります。

- **Aコースは原則として為替ヘッジを行ない、Bコースは原則として為替ヘッジを行ないません。**
- **ファンドは「ワールド・ウォーター・ファンド マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。**
- **「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。**
- **マザーファンドの運用にあたっては、「ピクテ・アセット・マネジメント・リミテッド」、「ピクテ・アセット・マネジメント・エス・エイ」および「ピクテ・ジャパン株式会社」に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。**
- **原則、毎年4月10日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。**
  分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託会社が決定します。

＊委託会社の判断により分配を行なわない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

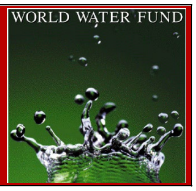
◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ワールド・ウォーター・ファンド

Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

追加型投信／内外／株式

2026年10月30日
(月次改訂)



投資リスク

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。
したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※ファンドの基準価額の変動要因には、この他にも、ESG投資に関するリスクなどがあります。
※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

●信託期間	2029年4月10日まで(2004年3月26日設定)
●決算日および収益分配	年1回の決算時(原則4月10日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
●ご購入価額	ご購入申込日の翌営業日の基準価額
●ご購入単位	1万口以上1口単位(当初元本1口＝1円) または1万円以上1円単位 (ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。) ※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
●ご換金価額	ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
●スイッチング	「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。 ※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行なわない場合があります。
●課税関係	個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ファンドはNISA(少額投資非課税制度)の対象ではありません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ＊詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.87%(税抜年1.70%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

≪分配金に関する留意点≫
●分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
●ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
●投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。
野村アセットマネジメント株式会社
☆サポートダイヤル☆ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
☆インターネットホームページ☆ https://www.nomura-am.co.jp/

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社
［ファンドの運用の指図を行なう者］
＜受託会社＞ みずほ信託銀行株式会社
［ファンドの財産の保管および管理を行なう者］

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は
NOMURA 野村アセットマネジメント
商　　号：野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者　関東財務局長(金商)第373号
加入協会：一般社団法人資産運用業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ワールド・ウォーター・ファンド
Aコース／Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人資産運用業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。